

# 令和元年6月14日 講演会 「納沙布の漁民を救った高碕達之助のお話」



6/14(金)Pm2:30~4:30高槻市生涯学習センター会場にて高槻の名誉市民のお一人高碕達之助翁(1885-1964)の最晩年の功績“日ソ貝殻島昆布漁民間協定締結”(1963年)について地元漁民の56年後の今も変わらぬ翁への強い感謝の気持ちを生誕地高槻の皆様へぜひ伝えたいとの信念からはるばる北海道根室市歯舞漁協から手弁当でおこしいただいた伊藤康彦専務理事と中村秀樹参事のお二人により講演を頂きました。

当日は定員の50名をはるかにこえる聴衆の中、副市長の祝辞の後昆布漁業の概要や貝殻島区域昆布交渉の推移や高碕翁の果たされた功績の偉大さ等について熱弁をふるっていただきました。今後もこれを期に交流を深め、偉大な高碕翁の功績を両地区の後継者にいついつまでも語り継いでいただく好機にしたいものです。

思えば僕の訪れた去る昨10月日本最東端納沙布岬には“四島のかけ橋”と称される巨大モニュメントをはじめ夥しい数の北方領土返還の政治的スローガンや元島民の鎮魂碑がい並ぶ中、一際異彩を放つのが目前わずか3.7kmの貝殻島(岩礁)及び実行支配領海その半分の1.85kmがせまる岬灯台直近の高さ4mはあろうかと思われる御影石の高碕達之助翁感謝碑です。まさにこの光景そのままの印象を根室市歯舞漁協の伊藤氏と中村氏が高碕翁生誕地高槻市民に直接語りかけに来てくださった事に深い感銘をうけました。

**この高槻に来たる！！**

はるばる北海道根室から  
高槻名誉市民・・・高碕翁の偉業を語るべく

**講演**  
「納沙布の漁民を救った  
高碕達之助のお話」

講師：歯舞漁業協同組合専務理事  
伊藤 康彦氏

開催日：2019年6月14日(金)  
14:30~16:30  
場所：高槻市立生涯学習センター研修室  
\*先着50名様 \*資料代：300円

主催：NPO法人高槻名誉市民語り継ぐ会・高碕達之助に学ぶ会(会長：角芳春)  
〒569-1021 高槻市弥生が丘町43-17(高槻)  
TEL&FAX:072-689-3674



歯舞漁協伊藤康彦専務理事による講演風景



伊藤専務理事・中村参事(根室歯舞漁協)  
高碕家墓地にて



森田特別館長(今城塚大王の杜歴史館)  
伊藤専務理事(根室歯舞漁協)  
中村秀樹参事(根室歯舞漁協)  
今城塚古墳にて



角代表(高碕翁に学ぶ会)、  
伊藤専務理事(根室歯舞漁協)  
高碕家当主 高碕家ご仏壇にて





宮本義秋氏  
顕彰碑前にて  
(平成30年10月15日)

